
2023年 世界知的財産の日 動画コンテスト

規則

1. 定義

- 1.1. **WIPO:** 世界知的所有権機関 (WIPO) は国連の専門機関です。加盟国は193カ国で、本部はスイスのジュネーブに置かれています。WIPOのミッションは、全ての人に利するより良いより持続可能な未来のために、イノベーションと創造性を促進する、バランスのとれた効率的で国際的な知的財産エコシステムを発展させることです。
- 1.2. **世界知的財産の日 (WIPD):** WIPO加盟国は2000年、知的財産への一般的理解を深めることを目的として、WIPO設立条約が1970年に発効した4月26日を世界知的財産の日 (World Intellectual Property Day) に指定しました。以来、世界知的財産の日は、音楽や芸術の発展と世界を形作る技術的イノベーションの促進に、知的財産がどのように貢献しているかについて、世界中の人々と共に考えるユニークな機会を毎年提供しています。
- 1.3. **参加者:** 現在の規則 (以下「本規則」) に従って応募作品を提出する私的個人または私的個人グループ。
- 1.4. **コンテスト・プラットフォーム:** 本コンテストの専用プラットフォーム (コンテスト・プラットフォーム) へは次のURLからアクセスできます。コンテスト・プラットフォーム: <https://wipd-2023-video-competition.wipo.int/>
- 1.5. **応募作品:** [本コンテストに関するウェブページ](#)に記載された概要に従って提出された動画および関連書類。

2. 目的

- 2.1. 2023年世界知的財産の日動画コンテスト (以下「コンテスト」) は、「女性の知的財産分野への参画がイノベーションと創造性を加速させ、広く利益をもたらす」というテーマの下で、私的個人または私的個人グループが参加できる動画コンテストです。
- 2.2.
- 2.3. このコンテストを通じてWIPOは、社会経済への女性の貢献を讃え、全ての年代の女性の発明家やクリ

ライターまた起業家の間で知的財産意識を浸透させ、女性のイノベーションと知的財産エコシステムへの参画が全体にもたらす利益に焦点を当てることを目指します。

3. 一般規則

- 3.1. 参加者はコンテストに応募することにより、本規則を読んで理解しとを認め、本規則に従うことに同意します。
- 3.2. WIPOは本規則をいつでも変更することができます。本規則の変更は、コンテスト・プラットフォームに掲載されます。別段の記載がない限り、変更は掲載と同時に発効します。
- 3.3. 参加者はコンテストに無料で参加することができます。
- 3.4. 参加者の個人情報、[WIPOの個人データとプライバシーポリシー](#)に基づいてWIPOにより使用されます。

4. 応募資格

応募資格:

- 4.1. 2023年3月19日 (応募の締切日) 現在、18歳以上であること。参加者は、要請により年齢を証明する公的書類の提出を求められることがあります。
- 4.2. すべての応募作品は、2023年3月19日23時59分 (CET: 中央ヨーロッパ標準時) までにWIPOが受領する必要があります。
- 4.3. 個人で、または友人と一緒にグループで応募することができます。私的個人またはグループにつき1回の応募のみが認められます。
- 4.4. WIPOの職員、業者、その近親者、および当コンテスト組織の関係者は応募資格がありません。
- 4.5. 本規則に記載されている要件を1つでも満たさない参加者の応募作品は、応募資格がないものとして却下されます。

5. 応募の流れ

応募資格に加え、応募作品は以下の条件を満たす必要があります。

- 5.1 応募者の動画は、「女性の知的財産分野への参画がイノベーションと創造性を加速させ、広く利益をもたらす」というテーマに関連したものでなければなりません。さらに、以下の条件を満たす必要があります。
 - 5.1.1 他のコンテストで表彰されていない、および/または賞を受賞していないこと。
 - 5.1.2 応募者または応募者グループが動画の単独の著作者であること、すなわち、当該動画が応募

者または応募者グループによって作成されたものであること。

- 5.1.3 応募者または応募者グループが動画のすべての権利を保有し (セクション9参照)、第三者のコンテンツが含まれている場合は使用許可を得ていること。過去にオンラインで公開されていないこと。
 - 5.1.4 動画にウォーターマーク、または類似の表示が含まれていないこと。
 - 5.1.5 MP4フォーマットで、30-90秒の長さであること。
 - 5.1.6 動画には、アラビア語、中国語、英語、フランス語、日本語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語のいずれかの言語でナレーション音声を入れることができます。
 - 5.1.7 ナレーション音声付きの動画はスクリプトを付けること。
- 5.2 応募作品はコンテスト・プラットフォーム上で提出します。コンテスト・プラットフォーム上 (<https://wipd-2023-video-competition.wipo.int/>) にあるエントリー・フォームの必須項目をすべて入力し、プラットフォームの指示に従って書類をアップロードしてください。

6. 選考/投票プロセス

- 6.1. WIPOは、応募作品が本規則に従っていることを確認します。
- 6.2. 応募作品が応募資格を満たしているかどうかについてのWIPOの決定は最終的なものです。
- 6.3. 応募作品が本規則に従っていない場合、WIPOは事前に通知することなく応募作品をコンテストから除外する決定を行うことができます。
- 6.4. 応募作品が、権利侵害、脅迫、虚偽、誤解を招く、誹謗、嫌がらせ、中傷、名誉毀損、低俗、不快、スキャンダラス、扇動的、猥褻、または冒涇的な内容を含む場合、受理されません。
- 6.5. 応募資格があると認められた応募作品は、WIPOのWIPD Team (世界知的財産の日担当チーム) と WIPD Video Competition Task Force (世界知的財産の日動画コンテストタスクフォース) によって審査が行われ、上位10本の動画が最終選考に進みます。動画の評価にあたっては、テーマへの合致性、テーマの表現力、オリジナリティ、創造性、視覚的アピールなどを基準にします。
- 6.6. 最終選考に残った参加者にはEメールで通知します。
- 6.7. 最終選考に残った動画についてのWIPOの決定は最終的なものです。
- 6.8. 最終選考に残った動画は、WIPOによりコンテスト・プラットフォーム上で公開され、他の関連プラットフォームを通じて発信されます (セクション8参照)。
- 6.9. 最終選考に残った参加者は、ソーシャルメディア・プラットフォームで、「#WorldIPDay」のハッシュタグを付けて動画を投稿するよう依頼される場合があります。
- 6.10. 最終選考に残った動画は、上位3位の受賞作品を決定するためにコンテスト・プラットフォーム上で実施される公開投票の対象となります。

6.11. 動画の得票数が最も多かった上位3名の参加者が、コンテストの受賞者となります。受賞者は、[世界的財産の日のウェブページ](#)とコンテスト・プラットフォーム上で発表され、他の関連プラットフォームで発信されます (セクション8参照)。

7. 賞

7.1. 受賞者には以下の賞が授与されます。

7.1.1. 第1位: 最大5,000スイスフラン相当のデジタル機器

7.1.2. 第2位: 最大3,000スイスフラン相当のデジタル機器

7.1.3. 第3位: 最大1,000スイスフラン相当のデジタル機器

7.1.4. 上記のデジタル機器は、WIPOが購入して受賞者への配送を手配します。

7.1.5. 上位10位の動画の制作者は、WIPOアカデミーが実施する研修を受講することができます。

7.1.6. 賞の詳細については、最終選考に残る作品が決定した時点で発表されます。

7.2. 受賞者には、Eメールで連絡し、賞品の配送先となる住所を確認します。賞は譲渡することができません。上位3位の受賞者に授与される賞品の送料はWIPOが負担します。受賞者は、自国での税金など、賞品に関するその他の費用を負担します。受賞者に連絡が取れない場合や、受賞者に受賞の資格がない場合、その賞は没収され、WIPOはコンテストの他の参加者にその賞を提供する権利を留保します。

8. スケジュール

WIPOは、以下に記載するコンテストのスケジュールに従うよう最善を尽くします。

応募開始日	2023年1月27日
応募締切日	2023年3月19日 23時59分 (CET: 中央ヨーロッパ標準時)
応募作品の受領を参加者に連絡	応募作品の受領時
最終選考に残る10本の動画を決定するための審査期間	2023年3月20日～30日
コンテスト・プラットフォーム上での、最終選考に残った動画の発表、および上位10本の動画を決定する公開投票の開始	2023年4月13日
コンテスト・プラットフォーム上での公開投票の最終日	2023年4月23日 23時59分 (CET: 中央ヨーロッパ標準時)

9. 知的財産

9.1. 参加者は以下を認め、保証し、表明します。

9.1.1. 応募作品は、いかなる著作権、商標、特許、営業秘密、工業デザイン・意匠、識別性のある標識、契約上の義務その他の知的財産権、または第三者のその他の財産権も侵害していないこと。

9.1.2. 応募作品は、いかなる人物のプライバシーも侵害していないこと。これには、著名人または公人(存命か否かを問いません)を特定する名前その他の特徴を含みますが、これに限定されません。

9.1.3. 動画は、動物実験を行わず、人間もしくは動植物に危害を加える、または危害を加えると脅迫することなく録画されたこと。

9.1.4. 動画内で特定される、または特定され得る個人が、コンテストに応募する目的で、動画に写っていることに同意していること、および以下の9.3に従ってWIPOに使用許諾が与えられていること。

9.1.5. 関連するその他の許可をすべて取得していること。

9.2. WIPOは、動画の著作権、所有権のいずれも取得せず、主張しません。

9.3. 参加者はコンテストに応募することによって、フォーマット、媒体、形式を問わず、動画を使用、一般公開、発表、再生、配布、社会発信、配信、翻訳、または保管する、非独占的、非営利的でロイヤリティなしの世界的なライセンスをWIPOに許諾します。WIPOによるかかる使用は、国連の専門機関としての教育、プロモーション、能力開発活動(以下「目的」、)および関連するアーカイブでの利用のみを目的としません。WIPOは応募作品を営利目的で使用しません。

9.4. 参加者は、[本コンテストに関するウェブページ](#)に概要を示す関連書類の使用についても、9.3に言及したライセンスをWIPOに供与します。ただし、かかる書類は、参加者の動画と共に上記9.3に示した目的で使用されるものとします。

9.5. WIPOは、応募作品を制作した著作者は参加者であると見なします。参加者は、WIPOがコンテストおよび/または動画の発信、公開、宣伝活動において、事前通知なく無償で参加者の名前および肖像を使用することに同意します。

9.6. WIPOは、動画の完全性を損なわないよう合理的な努力をします。参加者から事前に書面で合意を得ることなく、応募作品に対していかなる変更、編集、改変も行いません。ただし、動画が使用される媒体のために、動画に合理的な変更を加える場合を除きます。

9.7. コンテスト・プラットフォーム上で著作権に関する基本情報が入手できますので、参加者は応募前にその資料を熟読するようにしてください。

10. 最終規定

- 10.1. 参加者は、自身の作品 (動画を含みます) 上で、WIPOの書面による事前許可なくWIPOの名称またはロゴを使用することを認められていません。
 - 10.2. WIPOは、コンテスト・プラットフォームとオンライン・サービスがコンピューター・ウイルスに感染しないよう、努力をしていますが、いかなるコンピューター・ウイルスにも感染していないことを保証することはできません。WIPOはコンテスト・プラットフォームの利用により生じた損失または損害に対して、一切責任を負いません。
 - 10.3. WIPOは第三者による動画の無許可の使用について、責任を負いません。
 - 10.4. WIPOは、今後の義務を負うことなく任意の時点で、コンテストを取りやめることができます。
 - 10.5. 本規則または本規則に関連するいかなる規定も、国際機関および国連の専門機関としてのWIPOに与えられた特権および免責の権利放棄と見なす、または解釈することはできません。
 - 10.6. 本規則に関する紛争は、国連国際商取引法委員会 (UNCITRAL) のその時点で有効な規則に従った仲裁手続に付託され、かつ、その仲裁により最終的に決定されるものとします。仲裁人選任機関は常設仲裁裁判所の事務局長、仲裁地はジュネーブとします。
-